写真：新千歳空港　　QRコード：千歳市空港開港１００年記念サイト

２０２５年度 第３回タウントーク
「２０２６年千歳市空港開港１００年：
その未来予想図を考えよう！」

＊日時：９月２４日（水）
　　　　18時～１９時３０分
＊会場：まちライブラリー @ちとせ
　　　　オンライン同時開催

＊ゲストスピーカー
〇甲木 洋実 氏
　千歳市企画部空港政策課
　空港調整係長　兼
　主査（空港開港１００年記念担当）
〇徳中 利安 氏
　北海道エアポート株式会社
　新千歳空港事業所管理部総務課
　地域共生担当

- タウントーク担当 -

〇曽我 聡起
公立千歳科学技術大学 理工学部
情報システム工学科 教授
〇川名 典人
公立千歳科学技術大学
大学院客員教授

＊お問い合わせ
renkei@photon.chitose.ac.jp

２０２５年第３回タウントークのテーマは「２０２６年千歳市空港開港１００年：その未来予想図を考えよう！」です。

みなさんご存知でしょうか。新千歳空港の２０２４年度旅客数は１９８８年の開港以来過去最高で、前年度比８％増です。第１回のタウントークでは「２０２６年千歳市空港開港１００年：その意義と歴史を考えよう！」がテーマでした。今回のタウントークでは次の１００年に向けて空港はどのように発展し、地域社会と関わるのかを考えます。

最初に新千歳空港になってからの動向、例えば日本初のJRとの接続や空港の２４時間運用、そして発着枠等について千歳市企画部空港政策課の甲木洋実氏がお話し致します。

次に北海道エアポート株式会社新千歳空港事業所管理部総務課の徳中利安氏が空港での業務内容、旅客ターミナル概要、環境への取り組み、そして年々魅力度が増している商業施設について説明致します。また、新千歳空港の将来構想についても詳細にお話し致します。

新千歳空港は国内線旅客数が日本で２番目に多い空港です。そして１９０以上の店舗があり、映画館や温泉も利用できます。今後、空港将来ビジョンによって全国でも注目される新千歳空港がどのように変わってゆくのか質疑応答の時間に深掘りしたいと思います。

第３回のタウントークも示唆に富む話題がいっぱいです。

〇次回のタウントーク １１月２６日（水）

〇タウントークはオンラインでも実施いたします。下記のサイトか右側のQRコードから情報を取得してください。

https://snc.chitose.ac.jp/snc/towntalk.html

主催：　公立千歳科学技術大学・地域連携センター、PWC観光振興研究クラスター